

公益財団法人 滋 賀 食 肉 公 社

平成30年度事業計画

公益財団法人 滋賀食肉公社

1 基本方針

当法人は、「近江牛」をはじめとする県内産食肉の流通拠点である「滋賀食肉センター（以下「センター」という。）」を整備および管理運営し、安全安心な食肉を安定的に提供することを目的としている。

この目的達成に向け、平成30年度は、前年度に引き続きHACCP（危害分析・重要管理点）方式による衛生管理を推進し、安全安心な食肉を安定的に供給するとともに、生産段階から消費段階までを通した、衛生面等における安全安心な食肉に関する知識の普及啓発に取り組む。

また、平成29年3月に策定した第3次経営健全化計画に基づき、更なる業務の効率化と経費削減によって収支両面にわたる経営改善に取り組み、経営の健全化を図る。

2 事業計画

(1) 安全安心な食肉を提供する事業

ア 衛生管理を徹底したセンターの設置管理および運営

- ・ HACCP方式の衛生管理の基礎となる各種マニュアルに基づき、日々の衛生管理体制を強化するとともに、施設の長寿命化の方針に基づき、優先度に応じて必要な整備改良を実施する。
- ・ 管理運営会議、業務調整会議、HACCP委員会等の会議を定期的で開催し、センター構成機関と協同して更なる衛生管理体制の強化やセンター全体の効率的な運営に努める。

イ 安全安心を届ける普及啓発事業

- ・ 生産・出荷、と畜解体、販売および消費の各段階に応じた普及啓発の行動計画に基づき、講習会の開催、出前講座の開催、関係イベントへの参画およびセンター視察の受入等、衛生指導や普及啓発事業を実施する。

(2) センターの経営健全化対策事業

- ・ センター開設以来続いてきた単年度赤字が、平成27年度決算から黒字決算に転じたが、依然として、多額の累積欠損を抱えている。安定的、持続的な運営を行うためには、単年度黒字を継続して計上できる財政基盤を整える必要がある。第3次経営健全化計画に基づき、県や畜産農家による近江牛増頭対策がセンターの増頭数の増加に結びつくよう努めるとともに、計画的、効率的な設備の更新や適切な保守点検等による施設、設備の長寿命化と中長期的な設備投資の抑制や維持管理費の節減等の取組を進め、経営の健全化に努める。

（平成30年度計画）

牛と畜頭数 8,700頭、豚と畜頭数 3,000頭

収 支 予 算 書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	77,000	77,000	-	
事業収益	111,875,000	114,498,000	△ 2,623,000	
受取補助金等	312,902,000	402,677,000	△ 89,775,000	
受取負担金	43,160,000	42,760,000	400,000	
固定資産受贈益	588,000	588,000	-	
雑収益	590,000	590,000	-	
経常収益計	469,192,000	561,190,000	△ 91,998,000	
(2) 経常費用				
事業費用	362,556,450	348,061,444	14,495,006	
管理費用	4,474,550	11,061,556	△ 6,587,006	
経常費用計	367,031,000	359,123,000	7,908,000	
(うち人件費)	36,941,000	36,786,000	155,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	102,161,000	202,067,000	△ 99,906,000	
評価損益等計	-	-	-	
当期経常増減額	102,161,000	202,067,000	△ 99,906,000	
当期一般正味財産増減額	102,161,000	202,067,000	△ 99,906,000	
一般正味財産期首残高	△ 899,698,391	△ 1,101,765,391	202,067,000	
一般正味財産期末残高	△ 797,537,391	△ 899,698,391	102,161,000	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	75,000,000	-	75,000,000	
一般正味財産への振替額	△ 62,529,000	△ 588,000	△ 61,941,000	
当期指定正味財産増減額	12,471,000	△ 588,000	13,059,000	
指定正味財産期首残高	1,404,521,875	1,405,109,875	△ 588,000	
指定正味財産期末残高	1,416,992,875	1,404,521,875	12,471,000	
III 正味財産期末残高	619,455,484	504,823,484	114,632,000	

収支予算書内訳表

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	-	-	77,000	-	77,000
事業収益	63,375,000	48,500,000	-	-	111,875,000
受取補助金等	215,864,000	95,315,000	1,723,000	-	312,902,000
受取負担金	43,144,000	15,000	1,000	-	43,160,000
固定資産受贈益	-	-	588,000	-	588,000
雑収益	-	588,000	2,000	-	590,000
経常収益計	322,383,000	144,418,000	2,391,000	-	469,192,000
(2) 経常費用					
事業費	300,821,359	61,735,091	-	-	362,556,450
管理費	-	-	4,474,550	-	4,474,550
経常費用計	300,821,359	61,735,091	4,474,550	-	367,031,000
(うち人件費)	31,824,525	3,685,100	1,431,375	-	36,941,000
評価損益等調整前当期経常増減額	21,561,641	82,682,909	△ 2,083,550	-	102,161,000
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	21,561,641	82,682,909	△ 2,083,550	-	102,161,000
当期一般正味財産増減額	21,561,641	82,682,909	△ 2,083,550	-	102,161,000
一般正味財産期首残高	△938,222,306	71,916,417	△33,392,502	-	△899,698,391
一般正味財産期末残高	△916,660,665	154,599,326	△35,476,052	-	△797,537,391
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	56,925,000	18,075,000	-	-	75,000,000
一般正味財産への振替額	△46,394,000	△15,547,000	△ 588,000	-	△62,529,000
当期指定正味財産増減額	10,531,000	2,528,000	△ 588,000	-	12,471,000
指定正味財産期首残高	774,579,000	559,852,000	70,090,875	-	1,404,521,875
指定正味財産期末残高	785,110,000	562,380,000	69,502,875	-	1,416,992,875
III 正味財産期末残高	△131,550,665	716,979,326	34,026,823	-	619,455,484

資金調達および設備投資の見込みについて

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

(単位 千円)

設備投資の内容	支出または 収入の予定額	資金調達方法 または取得資金の使途
と畜解体に係る設備機器更新 一式	122,000	補助金

平成29年度事業報告

公益財団法人 滋賀食肉公社

1 事業概要

「近江牛」をはじめとする県内産食肉の流通拠点である「滋賀食肉センター（以下「センター」という。）」の設置および管理者として、安全安心な食肉を安定的に供給するため、株式会社滋賀食肉市場や滋賀県副生物協同組合と連携して食肉の品質向上等の諸課題について協議検討を行い、HACCP（危害分析・重要管理点）方式による衛生管理を推進した。

一方で、牛、豚のと畜頭数が低迷する中、修繕費や保守点検費等の経費節減を引き続き進めるなど、経営の健全化に向けた取組を進めた。

こうした取組と県からの支援の結果、昨年度に引き続き、単年度黒字（当期一般正味財産の増額）を達成した。

2 事業実績

(1) 安全安心な食肉を提供する事業

ア 衛生管理を徹底したセンターの設置管理および運営

マニュアルに基づき日々の衛生管理体制を強化するとともに、管理運営会議や業務調整会議等の会議においてセンター構成機関が定期的な意見交換を行うなど業務改善に努め、HACCP方式に基づく衛生水準の一層の強化や業務の見直しを行うことができた。

また、施設の維持管理については、操業開始から10年を経過し、設備の老朽化が進み、更新時期が到来した機器が多く見られる中、優先度合いを計りつつ点検整備を実施し、適切な維持管理に努めるとともに計画的な設備更新を行った。

イ 普及啓発事業

平成25年度に策定した「安全・安心を届ける普及啓発プラン」に沿って、各種イベントに参加し、センターの取組や食肉の安全についてのパンフレットやパネル等を用い、一般消費者等に向けて広く啓発を行った。また、県内外からのセンター施設見学を随時受け入れ、安全安心な食肉を提供するための取組についてPRに努めた。

(2) センターの経営健全化対策事業

前年度に引き続き、単年度黒字を計上したが、多額の累積債務を抱え、厳しい経営状況が続いている。牛のと畜頭数については、計画頭数には及ばなかったものの、前年度実績頭数を上回った。一方、豚のと畜頭数については、計画頭数および前年度実績頭数を大きく下回ることとなった。

こうした厳しい経営状況を改善すべく、経営の健全化と長期安定的なセンター運営の早期実現を図るため、平成29年3月に策定した第3次経営健全化計画に沿って、経常的な経費の節減や大規模太陽光発電事業の実施、閑散期におけると畜日削減の試行等、収支両面にわたる経営健全化対策を実施した。

	牛と畜頭数	豚と畜頭数
計画	8,450頭	6,000頭
実績	8,059頭	4,517頭

正味財産増減計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	69,378	77,604	△ 8,226
事業収益	113,143,197	115,985,605	△ 2,842,408
受取補助金等	249,139,983	290,884,420	△ 41,744,437
受取負担金	42,460,153	42,744,095	△ 283,942
固定資産受贈益	588,300	588,300	—
雑収益	894,481	1,310,983	△ 416,502
経常収益計	406,295,492	451,591,007	△ 45,295,515
(2) 経常費用			
事業費	377,765,342	391,958,978	△ 14,193,636
管理費	4,549,261	10,345,539	△ 5,796,278
経常費用計	382,314,603	402,304,517	△ 19,989,914
(うち人件費)	38,406,428	35,078,377	3,328,051
評価損益等調整前当期経常増減額	23,980,889	49,286,490	△ 25,305,601
評価損益等計	—	—	—
当期経常増減額	23,980,889	49,286,490	△ 25,305,601
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	—	—	—
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	3	—	3
経常外費用計	3	—	3
当期経常外増減額	△ 3	—	△ 3
当期一般正味財産増減額	23,980,886	49,286,490	△ 25,305,604
一般正味財産期首残高	△ 1,004,403,311	△ 1,053,689,801	49,286,490
一般正味財産期末残高	△ 980,422,425	△ 1,004,403,311	23,980,886
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	133,694,793	21,196,080	112,498,713
一般正味財産への振替額	△ 9,401,619	△ 1,261,301	△ 8,140,318
当期指定正味財産増減額	124,293,174	19,934,779	104,358,395
指定正味財産期首残高	1,425,477,654	1,405,542,875	19,934,779
指定正味財産期末残高	1,549,770,828	1,425,477,654	124,293,174
III 正味財産期末残高	569,348,403	421,074,343	148,274,060

正味財産増減計算書内訳表

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取 引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	-	-	69,378	-	69,378
事業収益	61,697,780	51,445,417	-	-	113,143,197
受取補助金等	184,579,101	62,407,704	2,153,178	-	249,139,983
受取負担金	42,437,448	21,913	792	-	42,460,153
固定資産受贈益	-	-	588,300	-	588,300
雑収益	30,274	842,925	21,282	-	894,481
経常収益計	288,744,603	114,717,959	2,832,930	-	406,295,492
(2) 経常費用					
事業費用	303,831,817	73,933,525	-	-	377,765,342
管理費用	-	-	4,549,261	-	4,549,261
経常費用計	303,831,817	73,933,525	4,549,261	-	382,314,603
(うち人件費)	33,036,427	3,831,641	1,538,360	-	38,406,428
評価損益等調整前当期経 常増減額	△15,087,214	40,784,434	△ 1,716,331	-	23,980,889
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	△15,087,214	40,784,434	△ 1,716,331	-	23,980,889
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	3	-	-	-	3
経常外費用計	3	-	-	-	3
当期経常外増減額	△ 3	-	-	-	△ 3
他会計振替額	19,947,043	△19,947,043	-	-	-
当期一般正味財産増減額	4,859,826	20,837,391	△ 1,716,331	-	23,980,886
一般正味財産期首残高	△1,056,668, 968	78,417,806	△26,152,149	-	△1,004,403, 311
一般正味財産期末残高	△1,051,809, 142	99,255,197	△27,868,480	-	△980,422, 425
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	38,093,867	95,600,926	-	-	133,694,793
一般正味財産への振替額	△ 5,899,284	△ 2,912,994	△ 589,341	-	△ 9,401,619
当期指定正味財産増減額	32,194,583	92,687,932	△ 589,341	-	124,293,174
指定正味財産期首残高	1,426,108, 273	1,257,685	△ 1,888,304	-	1,425,477, 654
指定正味財産期末残高	1,458,302, 856	93,945,617	△ 2,477,645	-	1,549,770, 828
III 正味財産期末残高	406,493,714	193,200,814	△30,346,125	-	569,348,403

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	87,747,600	23,341,100	64,406,500
未収金	25,036,852	55,860,441	△ 30,823,589
前払金	165,900	213,420	△ 47,520
流動資産合計	112,950,352	79,414,961	33,535,391
2 固定資産			
(1) 基本財産			
土地建物	1,340,000,000	1,340,000,000	-
定期預金	6,866,275	7,454,575	△ 588,300
基本財産合計	57,500,000	57,500,000	-
基本財産合計	1,404,366,275	1,404,954,575	△ 588,300
(2) 特定資産			
建物付属設備	9,728,872	3,375,055	6,353,817
機械・装置	68,073,231	13,169,520	54,903,711
工具・器具・備品	229,263	382,104	△ 152,841
工設仮勘定	-	3,596,400	△ 3,596,400
ソフトウェア	67,373,187	-	67,373,187
特定資産合計	145,404,553	20,523,079	124,881,474
(3) その他固定資産			
建物付属設備	924,272,789	971,399,817	△ 47,127,028
構築物	131,209,028	168,038,994	△ 36,829,966
機械・装置	49,980,080	55,178,472	△ 5,198,392
車両運搬具	22,087,357	24,554,315	△ 2,466,958
工具・器具・備品	384,580	606,275	△ 221,695
出長	802,807	1,315,242	△ 512,435
長期未収金	10,000	10,000	-
その他固定資産合計	128,513,250	131,113,250	△ 2,600,000
固定資産合計	1,257,259,891	1,352,216,365	△ 94,956,474
固定資産合計	2,807,030,719	2,777,694,019	29,336,700
資産合計	2,919,981,071	2,857,108,980	62,872,091
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	74,463,164	24,299,725	50,163,439
前受り	45,930	45,930	-
未払消費税	1,050,935	752,254	298,681
賞与引当金	2,262,500	983,800	1,278,700
流動負債合計	2,204,659	-	2,204,659
流動負債合計	80,027,188	26,081,709	53,945,479
2 固定負債			
長期借入金	2,259,524,148	2,398,871,596	△ 139,347,448
受入保証金	11,081,332	11,081,332	-
固定負債合計	2,270,605,480	2,409,952,928	△ 139,347,448
固定負債合計	2,350,632,668	2,436,034,637	△ 85,401,969
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	57,500,000	57,500,000	-
寄付土地建物	1,340,000,000	1,340,000,000	-
補助金	6,866,275	7,454,575	△ 588,300
指定正味財産合計	145,404,553	20,523,079	124,881,474
(うち基本財産への充当額)	1,549,770,828	1,425,477,654	124,293,174
(うち特定資産への充当額)	(1,404,366,275)	(1,404,954,575)	(△ 588,300)
(うち特定資産への充当額)	(145,404,553)	(20,523,079)	(124,881,474)
2 一般正味財産	△ 980,422,425	△ 1,004,403,311	23,980,886
正味財産合計	569,348,403	421,074,343	148,274,060
負債及び正味財産合計	2,919,981,071	2,857,108,980	62,872,091